

余談

なぜ"オイルショック"が起こったのか？ (パレスチナ問題から解説)

話はさかのぼって。

19世紀末、ヨーロッパで迫害されていたユダヤ人が、「自分たちの国をつくらう」と、パレスチナに移住し始めます。

ナチスが...



ユダヤ人

だって、3000年前は
ここはイスラエル王国
やって、ユダヤ人が
住んでいたんだもん

は？ *



アラブ人
(パレスチナ人)

いやいや、そんな大昔の
ことを言われても、
ここパレスチナは7世紀
頃からずっとアラブ人が
住んでいますよ *

第一次世界大戦が始まり、イギリス人が、ユダヤ人、アラブ人(パレスチナ人)両方に「イギリス軍に協力してくれたら独立国家をつくるのに協力するよ」と矛盾する約束をしてしまいます。



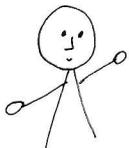
結局 イギリスは どちらも 裏切り、パレスチナは イギリス領 となってイギリスが統治します。

その間、四国地方くらいの小さなパレスチナの土地に。

どんどんユダヤ人が 増えていきます。(アラブ人 怒り深まる)



第二次世界大戦後、イギリスはパレスチナから撤退し、この地を国連の決定に委ねることにしました。



国連

パレスチナ分割案
でいしましょ
仲良く半分こ！

しかしこの分割案はユダヤ人に有利なものでした。

(水がある良い場所はユダヤ人に、
荒地はアラブ人(パレスチナ人)に。)